

公益社団法人愛知県医師会 第32回(定例)理事会議事録

開催日時：平成27年1月22日(木) 午後2時30分～午後4時20分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 加藤 雅 通

大輪 芳 裕 西山 朗 樫尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子

瀬瀬 雅 明 細川 秀 一 城 卓 志 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明 榊原 一 基

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉田 洋 一

欠席者 理事／森 孝 生

議事録作成者 横地 宏 和

城(義)理事遅刻のため、承認事項1～協議事項7については、23名(うち理事17名)で審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

日本医師会山本續子理事より、報告事項1の報告として、日医第11回理事会の報告をされた。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①中日新聞社主催の中日新聞健康セミナー〔3/28(土)〕の後援について

②子どもをタバコから守る会・愛知(世話人代表 稲垣幸司：愛知学院大学短期大学部 歯科衛生学科教授、同歯学部歯周病学講座准教授(兼担))主催の2015年世界禁煙デーin愛知〔5/24(日)〕の後援について

③糖尿病 Up・Date 賢島セミナー準備委員会(代表者 堀田 鏡)主催の第32回糖尿病 Up・

Date 賢島セミナー〔8/29(土)～8/30(日)〕の後援について

市川理事より、1-(1)-①～③について一括承認を求め、承認された。

(2) 愛知県ナースセンター検討会委員の委嘱について

市川理事より説明があり、大輪理事の委嘱が承認された。

柵木会長より、実務的なことを本会としてもやらないといけないと発言され、大輪理事より、本検討会は年度内に2回開催し、来年度の開催回数等は未定であるが、事務長クラスの委員が2名入っていると発言された。

(3) 東海地区(愛知・岐阜・三重)合同皮膚科医会への講師派遣について

市川理事より説明があり、大輪理事の派遣が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1～5の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	1/26(月)	GOOD LIFE PROJECT (在宅医療に関するプロジェクト)	801 会議室	野田理事 樋口理事
2	2/ 4(水)	健康教育小委員会	804 会議室	吉田理事 額額理事
3	2/ 5(木)	臨時監事会	5階医師連盟会議室	西山理事 市川理事
4	2/16(月)	地域医療再生に関する多職種連携協議会	5階医師連盟会議室	樋口理事 野田理事
5	3/26(木)	報道関係者との懇親会	未定	伊藤副会長 吉田理事

3. 講師派遣について

(1) 平成 26 年度地域保健関係者人材育成研修〔2/13(金)〕の講師派遣について

(2) 平成 26 年度地域保健対策関係者人材育成事業(難病対策実務者研修会)〔2/18(水)〕の講師派遣について

加藤理事より説明があり、3-(1)、(2)について、それぞれ職員1名の派遣が承認された。

4. 平成 26 年度看護師等養成所運営費補助金(県単独補助事業)配分案について

大輪理事より説明があり、標記補助金配分が承認された。

柵木会長より、第31回(定例)理事会に提出された議題「日本医師会看護学校補助金配分(案)」について質問され、大輪理事より、日医、愛知県、本会の補助金

配分があると回答され、柵木会長より、今後は一括で議題を提出するよう大輪理事へ依頼された。

5. 平成 27 年度愛知県看護功労者表彰受賞候補者(案)について

大輪理事より説明があり、8 名を推薦することが承認された。

6. かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会アシスタント料について

西山理事より説明があり、県外からのアシスタントについては、アシスタント料と併せて交通費を支給すること及び、次年度以降、医師・歯科医師以外のアシスタント料は 10,000 円とすることが承認された。

—協議事項—

7. 平成 27 年度予算(案)について

西山理事より、平成 27 年度予算(案)について資料に基づき説明され、修正等があれば、次回理事会までに申し出て頂くよう役員へ依頼された。

野田理事より、病院の認知症対応力向上事業について、次年度も補助金が愛知県より交付される予定であると発言され、柵木会長より、補助金が交付された場合は、補正予算で計上するよう発言された。

柵木会長より、医療事故調査委員会が 10 月より始まるが、このことに対する予算措置は必要ないのか質問され、細川理事より、ガイドラインが出来ていないのでまだ不明であると回答された。

柵木会長より、情報化推進事業に関して、本会サーバーの運用について、外部に出すものと、内部で管理できるものの棲み分けを行い、ランニングコストを減らして運用は出来ないかと発言され、吉田理事より、初期費用はかかるが、現状のランニングコストより削減した形で予算提案をしたが、予算により運用のレベルを合わせることが出来るので予算額の提示をして頂きたいと発言された。

伊藤(健)理事より、データの順位付けを行う必要があると発言され、柵木会長より、検討すると発言された。

8. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会理事会報告

(日本医師会主催：日本医師会館)

日本医師会山本纈子理事より、報告された。

2. 平成 26 年度第 3 回都道府県医師会長協議会〔1/20(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、協議された議題について説明された。

3. 第 2 回男女共同参画委員会〔1/16(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(富)理事より、自見英子氏が新たな委員として紹介された後、議題にそって活発な議論が行われたと報告され、協議された議題について説明された。

【本会関係会議について】

4. 愛知県医師会会員相談窓口第 4 回事例検討会〔1/19(月)〕について

(愛知県医師会主催：801 会議室)

加藤理事より、案件 54 件(うち診療報酬に関する相談 33 件)について協議したと報告された。

5. 地域医療再生に関する多職種連携協議会〔1/16(金)〕について

(5 階医師連盟会議室)

樋口理事より、愛知県歯科医師会主催で行われたシンポジウムについて歯科医師会より報告があり、愛知県、岐阜県、三重県の理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会の合同で開催される研修会について詳細を協議した。また、イエローカードシステムの改訂案の説明があったと報告された。

柵木会長より、イエローカードシステムの改訂案について質問され、樋口理事より、現在のものは、項目が難しく使いにくいという意見があるので、現場に即したものに変更しようとしていると発言された。

6. 母体保護法指定医師審査委員会〔1/14(水)〕について

(愛知県医師会主催：801 会議室)

伊藤(富)理事より、母体保護法指定医師審査対象者について審査を行い、了承された。報告事項では、「日本医師会主催平成 26 年度家族計画・母体保護法指導者講習会」及び「日本医師会主催第 2 回母体保護法等に関する検討委員会」について報告が行われたと報告された。

7. 病院の認知症対応力向上事業 第 9 回 モデル事業企画支援会議〔1/19(月)〕について

(5 階医師連盟会議室)

野田理事より、次年度の事業内容案について県庁より説明があり、認知症対応病院モデル事業について、次年度は「モデル」の名称がなくなり、継続事業として愛知県より補助金が交付される予定であると報告された。

柵木会長より、予算の出所について質問され、野田理事より、地域医療再生基金から出されると回答された。

市川理事より、認知症対応の病院を作る事業であるのかと質問され、野田理事より、病院へ来院された患者が認知症だった場合に、スタッフがどう対応するのかグループワークで検討していて、認知症の患者を診る病院をというより対応できる病院ということであると回答された。

市川理事より、該当病院は手上げかと質問され、野田理事より、アンケートを実施し希望をとり、地域に偏りがないようにしていると回答された。

市川理事より、対応病院なので認知症の患者を受けてくださいということかと質問され、野田理事より、そういうわけではないと回答され、伊藤（健）理事より、認知症の患者であると入院を断られるケースがあるので、そういったことに対応しようというのが本事業の始まりであると発言された。

8. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	1/18(日)	かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会	38名	西山理事 市川理事

【行政、その他関係団体等会議について】

9. 支払基金幹事会〔1/14(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

伊藤副会長より、医科電子レセプトの原審査査定点数に占めるコンピュータチェックの寄与割合、生活保護受給者受診医療機関のこれまでのデータ提供及び新たなデータの提供について資料に基づき説明された。

西山理事より、生活保護受給者受診医療機関のレセプト審査について、追加発言された。

10. 愛知県肝炎診療支援マニュアル（仮称）作成委員会〔1/14(水)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

額額理事より、肝炎診療マニュアル作成委員会で、各診療所に配布される下敷き形式のものと・青少年向けに配られる小さなパンフレットについて検討されたが、診療所向けの下敷き形式の作成枚数は1,000枚程度で、配布先について議論されたと報告された。

1 1. 第 272 回愛知県小児科医会例会〔1/18(日)〕について

(愛知県小児科医会主催：9 階大講堂)

瀨瀨理事より、愛知県小児科医会例会にて、「広域予防接種事業の現在の状況」と題して講習会を行ってきたと報告された。

柵木会長より、名古屋市医師会でも講演を行う予定であるかと質問され、瀨瀨理事より、その予定であると回答された。

【その他事項について】

1 2. その他

・第 173 回(臨時)代議員会〔3/14(土)〕の協議について

柵木会長より、第 173 回(臨時)代議員会の協議については、在宅医療サポートセンター事業の話をする事としたので、新たな財政支援制度、在宅医療サポートセンター事業の総論的な話を伊藤(健)理事より、実務的な話を野田理事若しくは樋口理事よりするよう依頼された。

・地域医療介護総合確保基金(新たな財政支援制度)を活用して実施する事業について

伊藤(健)理事より、第 31 回(定例)理事会にて柵木会長より提出された標記議題について、事業があれば提案して頂くよう役員へ依頼された。

・医療機関再審査における病名漏れ等の取扱いについて

樋口理事より、標記の件について説明され、会員へ周知すると発言された。

山本副会長より、病名漏れのケースについて具体例を挙げられ、記載の対応方法も含めて周知すべきであると発言され、樫尾理事より、社会保険のケースについて説明された。

・愛知県新型インフルエンザ等対策総合訓練〔1/23(金)〕について

瀨瀨理事より、標記訓練への協力依頼をされた。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成27年1月22日